

みどり市温泉施設整備審議会 第4回会議（持ち回り開催）議事録

VFM 算定結果について

【清水会長】もう少しきわどい数値になるかと思っていた。入館者数など少し楽観的な数値で算出して VFM がこの数値であったら、実際はもっと厳しい数値になることも考えられる。

【新井委員】内容についてはよく分かった。DBO、PFI（BTO）方式について、コスト削減が出ないが、入札によってひっくり返る金額のように感じる。市としては今後どのように進めていくのか。

【杉山委員】「従来方式+指定管理」は想定していたとおりだった。最終的には数字がものを言うと思う。

【関口委員】計算上ではこういう結果となり、将来的な見通しということで理解した。実際に企業努力、運営方針等で差が出てくると思う。今回の数字の結果ははっきりしている。

【柳内委員】当初は良くて10年後は厳しいということも出てくるだろう。イニシャルコストが予想通りにいくかどうか。

【松嶋委員】人件費は市の職員か。（事務局から指定管理方式の場合の人件費と説明）太田市の道の駅も施設は市がつくり、民間事業者が運営している。人件費が段々のしかかってくると思う。

【川俣委員】バイオマスボイラーの導入については大きくせずに補足的にし、加温の機能だけでなく別の機能についても検討した方が良い。

建設候補地について（一部掲載省略）

【清水会長】今後は根本から考え方を变えて、現在のかたくりの湯の建て替えを含めて検討しているかどうか（既存施設+アルファ：集客力が上がる施設）。例えば道の駅は栃木県には多くあるがこの辺にはあまりない。オープンスペースを確保し、特徴のある店舗を入れる。入館料については市外は600円に上げて良いのでは。

【新井委員】候補地について排水が心配。都市ガスが利用できるのであれば、灯油による温泉の加温とのコストを比較してしっかり検討してほしい。温泉が枯れることはないか心配だ。

【関口委員】物産協会からすると売店が小さくないか。

【松嶋委員】テントを張って駐車場や多目的広場が活用できれば良い。朝市や夕市に提供できるという面でも良いと思う。東町や大間々町の人に循環や定期のバスを出して足を確保してほしい。

【柳内委員】不都合があれば用地の拡張もできる場所。今のかたくりの湯でもバスを出してほしいという意見はある。何月の何週はこの地区の人を運ぶという運営方式もある。笠懸老人憩の家に風呂をつくった時はそのようにしていた。利用料金は、利用者の意見を施設の運営に反映させるためにも多少の費用負担は必要。スタート時に慎重に議論してほしい。

【正田委員】（源泉近くに移転新築としたかたくりの湯施設整備方針会議からの）答申の裏付けがどこまであるのか、かたくりの湯現有地が不利であるという根拠がないのなら、候補地に現有地もありではないかと思う。

【齋藤委員】当時の委員の答申が出ており、源泉に近いところを前提に進めている。PFIが白紙になり、新たな候補地も考えた時、委員から現有地の意見が出たとなればまた話は始まると思うが、時間がかかる。合併特例債の期限もある。どちらか早い方法であれば県道側の候補地かと思う。

その他の意見等

【清水会長】来年度からの審議会委員には、まちづくりや地域づくりの専門家に加わっていただいたらどうか。有識者として大学の先生または、実務を行っている人でも良い。

【田中委員】今後も、施設整備についてノーマライゼーションの考え方により意見を出していきたい。参考として、地元の西多摩郡日の出町「つつる温泉」は、オープン当初は町の運営であったが、現在は民間による運営になっている。直営の時は町民に無料券 20 枚程度配布していたが、現在は町民以外一般 860 円、町民は 500 円で入浴でき、毎日入りに来る人もいる。また、誰でも入浴できるようにしており刺青のある人もいる。隣のあきるの市には瀬音の湯があり、ハイキング後に利用する人が多い。

【新井委員】一括発注により、管理のしっかりした大きな会社をお願いできれば良いと思う。今後の補正については、根拠・考え方をしっかり説明できるようにしてほしい。

【杉山委員】

(機能について) 料金が取れないが足湯をするのか。物販コーナーに誰が入ってくれるか。

(スケジュール) 設計期間はまだ余裕がありすぎるのではないか。

(支払い形態・料金設定) 公的資金が多く出ないように。料金設定をしっかりとすることが必要。

【柳内委員】入湯税は考えていないか。取ったとしても経費の方が掛かるだろう。温泉の湧出量は心配しなくて良いか。(事務局から施設規模が大きくなれば、一部沸かし湯やアイデア等により運営が必要と説明)

【松嶋委員】これくらいの施設でこの金額、利用者数というのが分かってきたのでこれからは意見が言える。

【関口委員】バイオマスボイラーはよく検討した方が良い。掃除したりが面倒で、手間により、人件費等無駄な経費が掛かる。バイオマスボイラーの燃料の調達やメンテナンス等を考えていかないと。暖房などインテリア的にストーブを置くのは良いと思う。実際に導入する場合はよく研究してほしい。

【川俣委員】大間々町の手当てについては、一定の条件を設けて、銭湯の年間フリーパスとしてはどうか。バスを走らせるよりコストがかからないのではないか。大間々の銭湯は風情があるし、銭湯(の経営者)にとっても良いと思う。

【正田委員】今後排水はどうするかという話にもなるかと思う。市全体のまちづくりを考えて検討が必要。

以上